

■東武東上線：ふじみ野駅下車の場合
 当院の無料送迎バスが運行しています。
 ●ふじみ野駅発 始発 6:50
 ●病院発 最終バス 20:45
 定員オーバーの場合は、西口発のライフバスをご利用ください。
 ふじみ野駅西口発～上富・セントラル病院・三芳役場経由～鶴瀬駅西口折返し線「埼玉セントラル病院前」バス停車

■東武東上線：鶴瀬駅下車の場合
 鶴瀬駅西口発～三芳役場・上富・セントラル病院経由～ふじみ野駅西口折返し線「埼玉セントラル病院前」バス停車



医療法人財団 明理会 埼玉セントラル病院



病院見学のご希望は
 総務課リクルート担当まで
 ご連絡ください！

パンフレット・求人票



WEB見学申込



IMS(イムス)グループ 医療法人財団 明理会

埼玉セントラル病院

〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富 2 1 7 7
 TEL : 049 (259) 0161

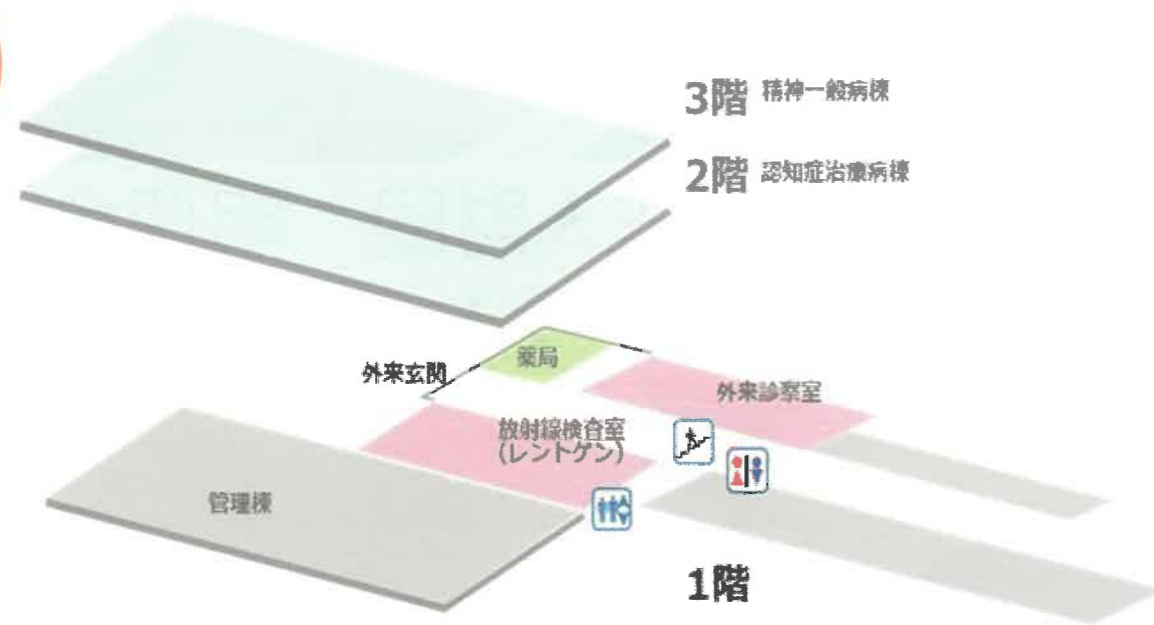


FLOOR MAP

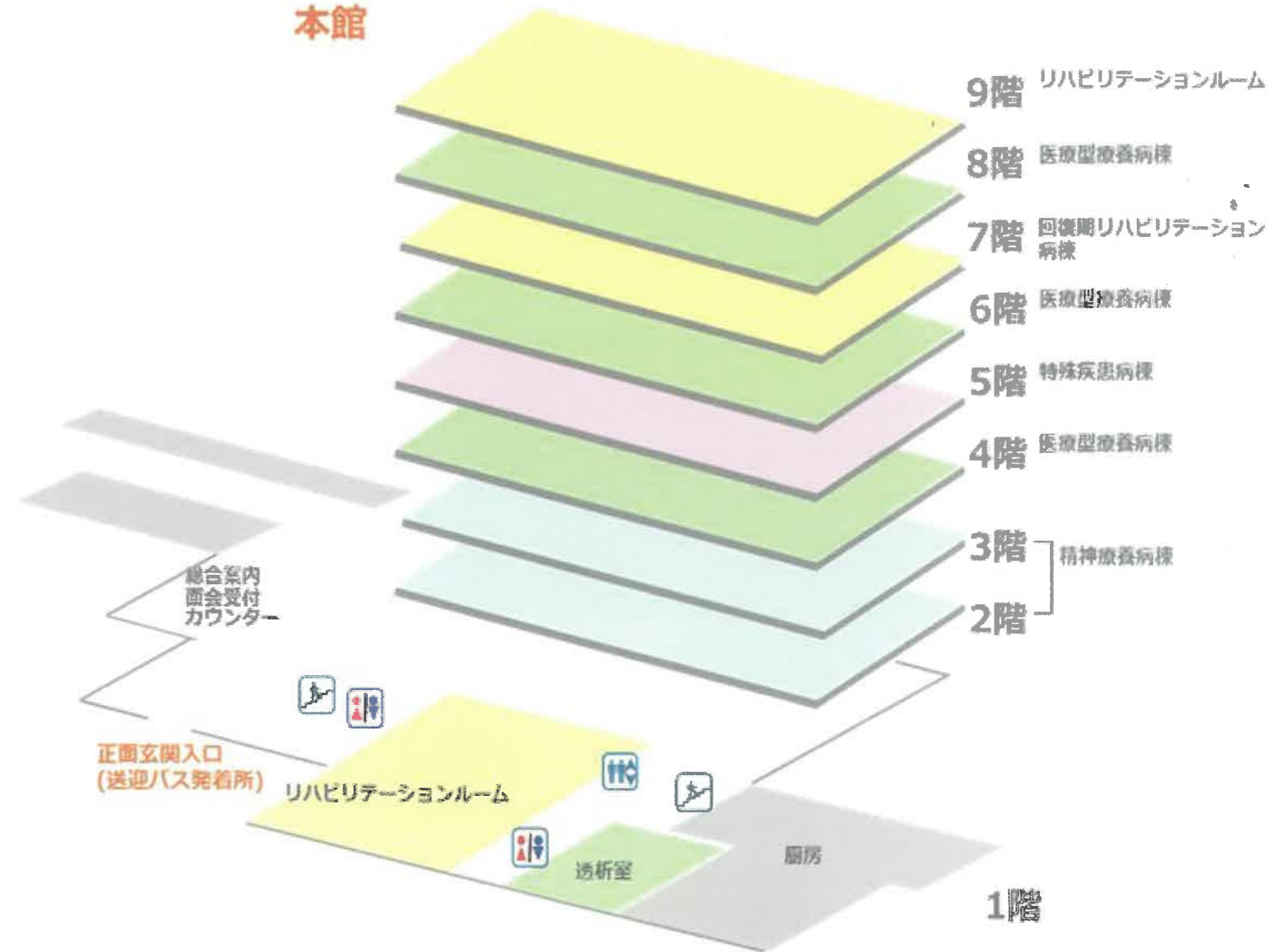
フロアマップ



A館



本館



病院概要

開設	昭和56年3月	病床数	463床
診療科目	内科	回復期リハビリテーション病棟	49床 ▷ 本館7階
	心療内科	特殊疾患病棟	48床 ▷ 本館5階
	人工透析内科	精神療養病棟	96床 ▷ 本館2階・3階
	皮膚科	認知症治療病棟	104床 ▷ A館2階・3階
	精神科	医療型療養病棟	166床 ▷ 本館4階・6階・8階
	リハビリテーション科		

多機能を併せ持ち、回復期リハ以降を支援

回復期リハ病棟



急性期治療を終えた方へのリハビリを実施しています。主な疾患は脳血管障害や運動器疾患です。

認知症病棟



認知症のある方へ集団作業療法や個別リハビリを実施しています。主な疾患は四大認知症の方々です。

療養・特殊疾患



回復期退院後、継続的に医療が必要となる方へリハビリを実施します。主な疾患は多種疾患による廃用症候群です。

訪問リハビリ



在宅生活を継続するために自宅を訪問しリハビリを実施します。当院の回復期病棟を退院した方などが中心です。

高度な慢性期医療で愛し愛される病院

- 求められる医療の実践 より早く、より安全に、断らない
- 安心を与え何人も平等に医療が受けられる病院
- 地域住民、地域医療機関と密着した医療の提供
- 医療人としての自覚と技術向上への教育
- 医療継続提供するための健全経営

出身校一覧

北海道・東北

- ・ 仙台青葉学院短期大学
- ・ 東北福祉大学
- ・ 郡山健康科学専門学校
- ・ 岩手リハビリテーション学院
- ・ 国際医療福祉専門学校一関校

関東

- ・ 東京工科大学
- ・ 目白大学
- ・ 東京医療学院大学
- ・ 埼玉県立大学
- ・ 東京家政大学
- ・ 人間総合科学大学
- ・ 帝京平成大学（池袋）
- ・ 帝京平成大学（千葉）
- ・ 多摩リハビリテーション学院
- ・ 国際医療福祉大学（成田）
- ・ 医学アカデミー
- ・ 埼玉医療福祉専門学校
- ・ 文京学院大学
- ・ 日本リハビリテーション専門学校
- ・ 群馬パース大学
- ・ 太田医療技術専門学校
- ・ 高崎健康福祉大学
- ・ 国際医療福祉大学（大田原）

中部

- ・ 晴稜リハビリテーション学院
- ・ 帝京科学大学
- ・ 新潟リハビリテーション大学

関西

- ・ 姫路医療専門学校

中国

- ・ 下関看護リハビリテーション専門学校

九州・沖縄

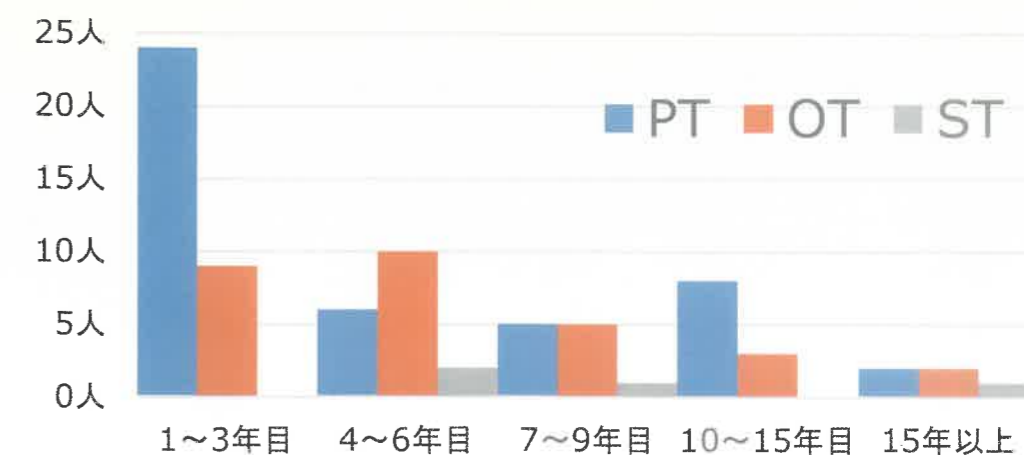
- ・ 琉球リハビリテーション学院（那覇）
- ・ 帝京大学（福岡）
- ・ 熊本保健科学大学
- ・ 九州栄養福祉大学



スタッフ数

理学療法士：47名
 作業療法士：29名
 言語聴覚士：4名
 リハ助手：4名
 マッサージ：1名
 歯科衛生士：1名

R7.5 時点



リハビリテーション科 理念

クライアントが安心・満足できる リハビリテーションの提供

- クライアントの思いに寄り添い、その人に合ったリハビリを提供します。
- 職員一人一人が最大限の力を発揮し、質の高いリハビリ を実践します。
- 常に探求心を持ち、知識技術の研鑽に努めます。
- 社会人、医療人として自律し、個性や得意分野を活かせる職場を目指します。



リハビリテーション科/責任者
PT/本嶋 卓

セントラルは多領域で、それが当院の最大の魅力です。その人の想いの数だけ生活スタイルがあり、そこに寄り添う多様なアプローチの楽しさをみんなで共有したいと思っています。

また当院では、介護や予防のリハビリも経験できます。さらに、近隣のグループ施設とも積極的に交流を行っており、キャリアアップ研修も盛んです。経験のある先輩方から刺激を受けながら成長して欲しいですし、将来、皆さんもこうした機会を最大限に活かせる人材になることを願っています。



理学療法部門

目的と成果にこだわるリハビリ

一つ一つのリハビリに責任を持ち、クライアントの要望に応えられるよう、常に探求心を持ち研鑽に努めています。目的と成果にこだわるリハビリを通して、スタッフ同士が互いに高め合えるチームを目指しています。

学べる環境

職種問わず、コミュニケーションをとりやすい環境です。認定研修会修了者も多数いるため、興味のある手技など学び、成長できる環境です。

※ボバースコンセプトやPNFなどの研修修了者が在籍しています。

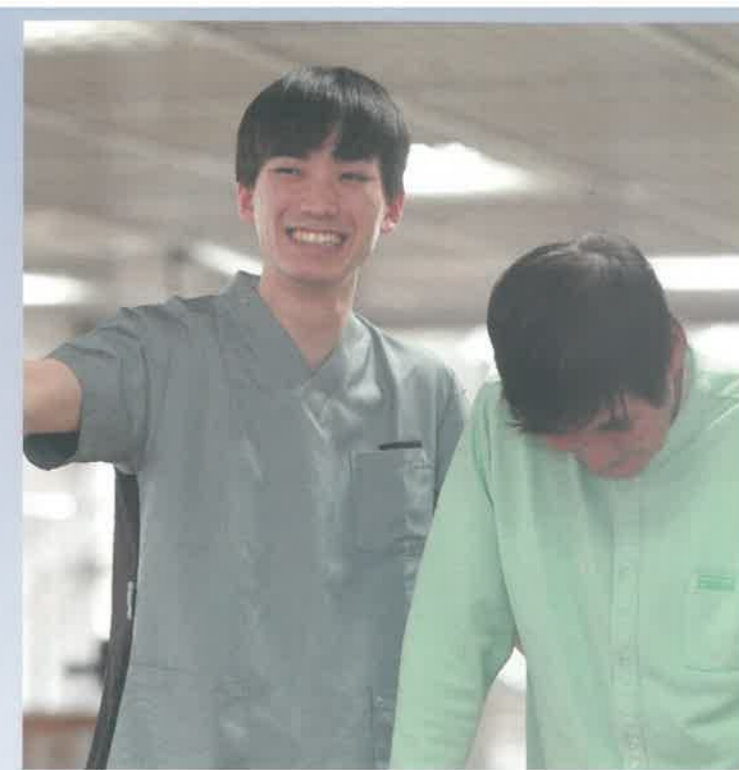


Q.やりがいを感じる時はどんな時ですか？

患者様の退院支援に関われた時です。入院される患者様の多くは元通りの生活を送れるのか、家に帰れるのか等々、多くの不安を抱かれています。そのため、ご本人やご家族のちょっとしたメンタルケアを含めて頭を悩ませることもあります。しかし、身体機能の改善過程や元気に退院していく姿を直に見て、喜びを共有できる瞬間にやりがいや魅力を強く感じています。

学生の皆さんへメッセージ

臨床では教科書の知識を応用しつつも、型にははまらないことが多いため、日々頭を悩ませています。実習中の学生さんはぜひ指導者や先生に多くの体験談を聞いてみると良いですよ！



九州栄養福祉大学
柿澤 将太郎(5年目)

目的と成果にこだわるリハビリ



資格

住環境コーディネーター／終末期ケア専門士／認知症ライフパートナー／3学会合同呼吸療法認定士／地域ケア会議推進リーダー／介護予防推進リーダー／フレイル予防推進リーダー

研修修了

ボバース成人片麻痺認定基礎講習会／ボバース成人片麻痺認定上級講習会／国際PNF協会認定コース／訪問リハビリ管理者養成研修／埼玉県3団体主催訪問リハビリ実務者研修

学会発表

日本慢性期リハビリテーション学会／日本訪問リハビリテーション学会／回復期リハビリテーション病棟協会研究大会…etc



Q.今、一番力をいれていることは何ですか？

コミュニケーションに力をいれています。患者様の要望や悩みを把握し、安心して退院していただけるように支援することを心がけています。できるだけ患者様の希望に沿えるように、最近は面接技法の勉強をしています。また職員とのコミュニケーションも大事にしています。相談しやすい先輩と頼りになる後輩ばかりで、お互いにフォローし高めあえる関係性を目指しています。

👉学生の皆さんへメッセージ

当院はケアミックス病院であり、また気軽に他施設に研修に行くことも可能です。様々な領域の経験を積むことができる環境が整っています。ぜひ一度見学にいらしてください。



実習生

埼玉県立大学
渡邊 春香(6年目)

作業療法部門

色とりどりをつむぐ

色とりどりをつむぐ

クライアント一人ひとりの強みや特徴を活かし、今までの人生からこれからの人生へ紡いでいける、そんなOTを目指しています。また当院での経験を通して、OT一人ひとりが自分らしいOTに成長できるよう支援しています。

人とのつながり

作業療法を通して、みんなで作品を作り、人と繋がることで、そのひととき楽しさや安らぎを感じて頂き、穏やかに生活を送るお手伝いをしています。しかし、ただ手作業を提供するのではなく、その方の能力に合わせ作業を提供する事がOTの醍醐味の一つだと思います。



資格

住環境コーディネーター／終末期ケア専門士／認知症ライフパートナー／認知症ケア専門士

研修 修了

A-ONE認定評価／認知症専門職研修初級／認知症専門職研修中級／臨床実習指導者講習会

学会 発表

日本慢性期リハビリテーション学会／日本認知症ケア学会／回復期リハビリテーション病棟協会研究大会…etc



Q.職場の雰囲気はどうか？

皆さん和気あいあいとしていて、困ったときにはすぐに尋ねることができたり、助けてくれる環境だと思います。また他職種とも定期的なカンファレンスが開かれており情報共有しやすく、話しかけやすいです。

日々のリハビリを通して改善が見られ、また患者様自身が喜んでいるのを見てると私も嬉しく、やりがいを感じ働いています。

📩学生の皆さんへメッセージ

患者様のリハビリで悩んでいることなど、先輩からアドバイスをもらいやすく、1年目のときだけでなく今でもお世話になっています！



新潟リハビリテーション大学
ST/片山 舞(5年目)

言語聴覚療法部門

患者様と共に寄り添いながら

患者様と共に寄り添いながら

患者様によって目指す方向性や社会的要因などは異なるため、1人1人に合わせたリハビリの提供を行う必要があります。患者様の想いを聞き、患者様に寄り添ったリハビリができるセラピストを目指しています。

栄養からQOLを考える

患者様それぞれの運動負荷量を算出し、栄養量との関係を考えています。STでは食事形態や摂取量、摂取カロリーなど栄養摂取面の方向から提案しています。身体面の向上には栄養が影響していることを実感しています。



訪問リハビリ／地域支援

15年以上前から介護予防事業に参画しており地域に根差した病院を目指しています。



1 訪問リハビリ

当院を退院された方や地域住民のご自宅を訪問し、ご本人やご家族の望む在宅生活を継続できるよう支援を行っています。



2 ケアカフェさつまいも

地域にお住まいの方の憩いの場として、病院内の一角を利用しカフェを開催しています。



3 運動教室/リハ相談

定期的に地域にスタッフを派遣し、運動教室を開催しています。また日々の生活や身体の悩みへの相談対応を行っています。



4 いもっこ体操

当院スタッフが考えた“いもっこ体操”が地域で根付き、多くの集会場で行われています。三芳町役場と協力し、発展にも努めています。



5 地域ケア会議

地域にお住まいの要介護者のうち、ケアマネが支援に難渋している方について、療法士の立場より助言や提案を行う場に参加しています。

病院行事／イベント

多部署の協力のもと季節ごとの病院行事・イベントを開催しています

8月頃には多部署に協力いただき夏祭りを開催しています。射的や的あてなどを用意し、楽しんでいただいています。また栄養科に焼きそば等その場で調理していただき、食べたいものをご自分で選んでもらうという機会を大事にしています。



1日のスケジュール

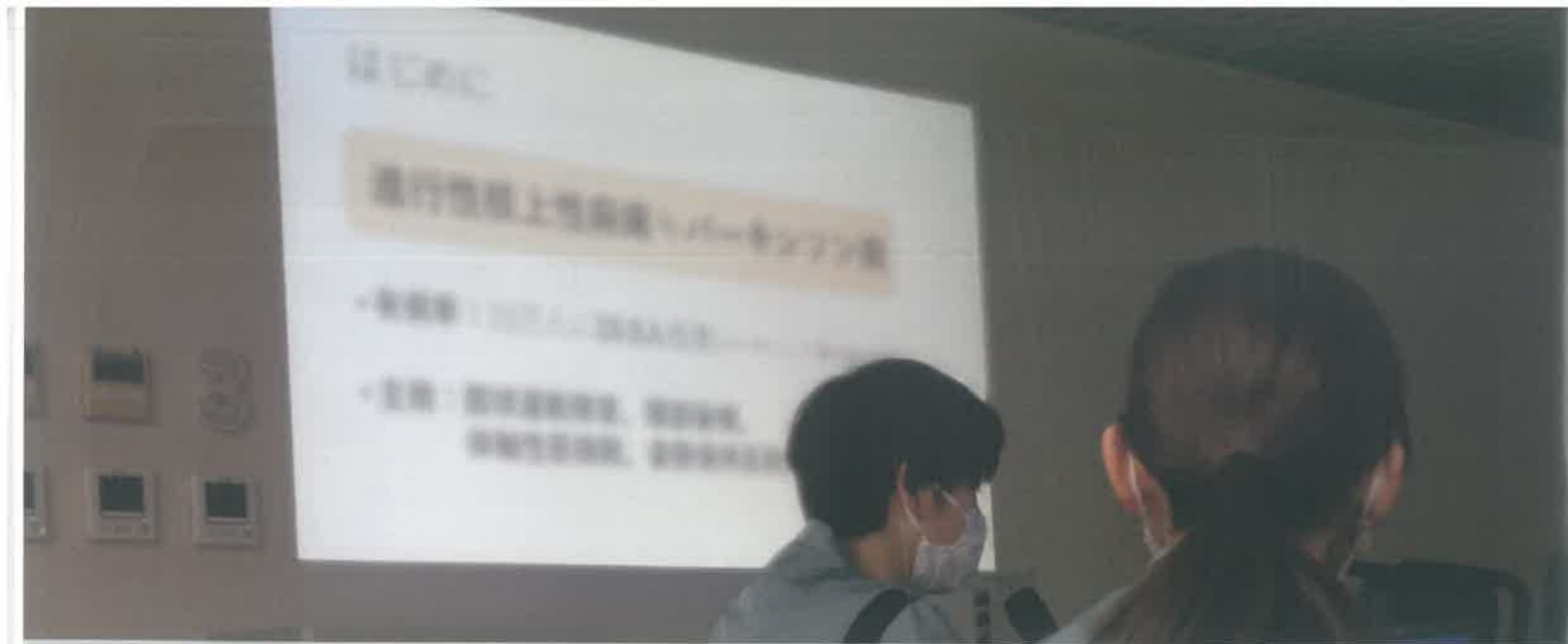


太田医療技術専門学校
PT/近藤 里咲
(療養病棟勤務)

- 8:30 始業 チーム朝礼
- 9:00 リハビリ開始
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 リハビリ開始
- 14:30 カンファレンス参加
- 17:00 カルテ記載
- 17:30 就業 帰宅/自己研鑽

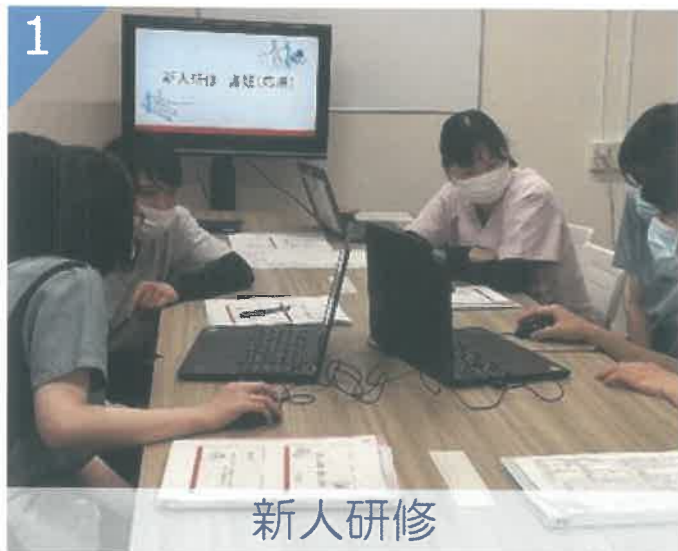


- 一人ひとりに合ったワークライフバランスを支援
希望に応じて、出勤時間を早めたり遅くすることが可能です。ライフワークバランスを支援しています。「夕方の勉強会に間に合わない」「友達との予定が…」という希望にも柔軟に対応しています。
- 休み申請
毎月9～10日の休み希望を申請できます。勤務人数などのバランスを考慮して調整しています。



成長をサポート

充実した新人教育体制で成長をサポートしています



新人研修

入職後、1年間かけて約 35 項目の座学・実技研修を実施しています。



プリセプター

日々の悩みや困りごとの相談役として1対1プリセプター制度を行っています。



OSCE

先輩に模擬患者を演じてもらい、移乗介助練習などを行います。



OJT (先輩同行)

日々の臨床場面に先輩が同行し、アドバイスなど行います。

教育体制

新人～管理者に応じた育成チームがあり、一人一人の成長に合わせた研修を開催しています



Step4 管理者

臨床・組織運営においてリーダーシップを発揮することができる

Step3 中堅

チームリーダーなどの役割を担い、遂行できる

Step2 若手

基本的な業務やリハビリを一人で実施できる

Step1 新人

先輩の支援のもと、基本的なリハビリテーションを実施できる

科内研修 2025年度予定

社会人として「自立」から「自律」へ

新人



- 新人研修 全35項目

若手



- セルフマネジメント研修
- 2年目対象振り返り研修
- 退院後訪問事例発表会

中堅



- フォロワーシップ研修
- ティーチング・コーチング研修
- リーダシップ研修

管理者



- 人事評価研修
- 目標管理研修

先輩スタッフからのメッセージ

群馬パース大学

新井 葉月 (PT / 3年目)

Q. 多領域を経験して得られたことは？

1年目は回復期担当に配属され、患者様とのコミュニケーションを通して、心身機能の改善に向けたリハビリに注力しました。今は療養担当として、褥瘡予防のためのポジショニングや病棟生活を充実させるため離床練習などを行っており、領域により求められることの違いを実感し、それに応えられるよう頑張っています。

📣 学生の皆さんへメッセージ

活躍できる場は院内だけでなく地域にもたくさんあります！介護予防、地域支援に興味がある方、お待ちしております！



回復期リハ病棟 → 療養病棟

埼玉県立大学

大塚 由菜 (OT / 2年目)

Q. 職場の雰囲気はどうか？

職場のみんなはとてもやさしく、楽しく仕事できています。わからないことを先輩に聞くと、親身に相談に乗ってくれます。セントラル病院には多くの領域があり、希望に合わせて様々なことが学べるので日々勉強になっています。

📣 学生の皆さんへメッセージ

皆がやさしくとても雰囲気が良い職場です。少しでも気になった方はぜひ見学に来てください！お待ちしております！



実習生

慢性期・回復期リハ病棟 担当

帝京平成大学 (池袋)

市川 勝登 (PT / 1年目)

Q. 入職を決めた理由は？

私は学生時代の実習で当院にお世話になりました。その際の職員みなさんの雰囲気の良さが入職を決めた大きな理由です。

この雰囲気なら先輩や同期の仲間たちと切磋琢磨していけると思い、入職を決めました。

📣 学生の皆さんへメッセージ

一度見学に来ていただければ、雰囲気の良さが伝わるとおもいます！



実習生

回復期リハ病棟 担当

東京工科大学

岩崎 郁美 (PT / 11年目) 副主任

Q. 職場づくりで大事にしていることは？

私はチーム責任者ですが時短勤務として働いており、スタッフと関わる時間が限られた中で相談をしやすい雰囲気づくりを心がけています。母としてライフステージが変わっても、楽しく働けるロールモデルになれるよう自身の心身の健康管理にも気を付けています。

📣 学生の皆さんへメッセージ

患者様に真摯に向き合い自己研鑽に努めれば、患者様は改善します。張り合える仲間や目標の先輩を当院で見つけて一緒に楽しく働きましょう！



ママセラピスト (このとりチーム責任者)



□ 多領域を経験

年3回の面談を通して興味のある領域を聴取しており、定期的にチーム異動を行うことで多領域を経験することができます。疾患など各領域の特徴があるため、幅広い経験を通し成長できます。

□ 教育・研修参加支援

学会や長期研修会への参加支援 (金銭面や勤務面) を行っています。実績としては、延べ3週間の研修会参加を支援し、研修会修了資格取得するスタッフが多数在籍しています。

□ ママパパセラピストを支援

科内にはママパパセラピストを支援する「このとりチーム」を設置しています。先輩ママセラピストが定期的な面談を行い、先輩だからこそできるアドバイスや働きやすい環境づくりをしています。

□ 働きやすい・相談しやすい雰囲気

当院は実習生からの就職も多く、その多くが「相談しやすい環境だったから」「実習の時にいろいろ教えてくれたから」という理由で入職してくれています。

グループ近隣施設紹介（キャリアアップ研修利用者の声）

グループ内他施設への研修制度です。期間限定で研修できるため一人一人に合ったキャリアアップを支援しています。

埼玉ロイヤルケアセンター 【介護老人保健施設】

介護老人保健施設で3か月間、入所・通所のリハビリに関わる中で、回復期リハビリテーション病棟を退院した後の生活の実際に触れることができました。

多職種との連携も経験し、回復期リハビリでの退院支援において、より具体的かつ現実的な提案やかかわりができるようになったと感じました。

PT/7年目

イムス三芳総合病院 【急性期等】

キャリアアップ研修にて、急性期でのリハビリテーションにおけるリスクマネジメントを経験することができました。

回復期では基本的に術後早期の患者様のリハビリテーションに携わることはないため、術後リハビリに対するリスクを把握し、他部署との情報共有を密に行うことが重要であると学び、今も学んだことを活かしてリハビリを提供しています。

PT/7年目

イムスケアふじみの 【介護老人保健施設】

認知症病棟の担当をしていましたが、退院後の生活として介護老人保健施設での様子を見学することができました。

病院でのリハビリと違い、短時間の中で成果を出す必要性や難しさを実感しました。

現在は介護老人保健施設へ送り出す側を担う身として、より生活に即したリハビリの提案が重要と感じています

OT/16年目

研修利用者の声

イムス富士見総合病院 【急性期等】

循環器内科で研修を行いました。心臓リハビリに興味があり、心電図の勉強も好きだったため、もっと心疾患の方に携わる機会を得るため希望しました。研修を通じて、心電図の見方や負荷量の調整など多くの学びがありました。研修を活かし、回復期リハにおいて負荷量の調整を、療養病棟ではモニター管理の方の不整脈等の発見を通し、治療プログラムの立案や後輩指導を頑張っています！

PT/5年目



□ キャリアデザイン

近隣にグループ施設が複数あるため、他領域（急性期や老健施設）を経験できます。通常、他領域へのステップアップの場合、一度退職し新たな職場へ就職しなければなりません。IMSグループメリットとして、グループに所属しながら多領域を経験することができ、一人ひとりのキャリアデザインに合わせた支援を行っています。2024年度は本研修制度を利用して5人が他施設での研修を実施しました。

□ 期間限定

研修期間に決まりはなく、研修目的に応じて設定することができます。週1回などのお試し研修や6か月間みっちり研修を行ったりしています。スタッフ一人一人に応じた対応が可能です。

□ 面談を通して充実した研修経験

研修先のスタッフと一緒に定期的な面談を行い、研修中の目標などを整理し、よりよい研修を送れるよう支援しています。

□ 通いやすさ

東武東上線ふじみ野駅を中心に半径3km以内に近隣施設が4施設があるため、最寄り駅や寮からも通いやすい環境です。



施設紹介



本館

回復期リハ病棟や療養病棟が中心

A館

認知症病棟や外来診療が中心



職員寮



最寄り駅徒歩10分圏内

最寄り駅近くに職員寮があり、また送迎バス乗降場所から寮までの帰り道にスーパーやドラッグストアなどがあるので生活しやすい環境です

家賃補助あり

家賃の半額補助に加え、生活支援手当の支給があるため、自己負担は約30,000円！

リハビリの様子だけでなくオフの様子もSNSで発信中！ぜひご覧ください！

